

障害者福祉システム等標準化検討会 合同ワーキングチーム（第1回）議事概要

日時：令和5年6月9日（金）9:35～10:20

場所：日本コンピューター株式会社 東京本社セミナールームA・B 及び WEB会議

出欠（敬称略）：

（構成員）

| | | |
|----|--------|--------------------------------|
| 出席 | 生田 正幸 | 関西学院大学大学院 人間福祉研究科 講師（非常勤） |
| 出席 | 後藤 省二 | 株式会社地域情報化研究所 代表取締役社長 |
| 出席 | 森 健太郎 | 東京都福祉保健局障害者施策推進部精神保健医療課 課長代理 |
| 出席 | 塩入 直美 | 東京都福祉保健局心身障害者福祉センター調整課 課長代理 |
| 出席 | 岸田 洋二 | 東京都福祉保健局障害者施策推進部地域生活支援課 課長代理 |
| 出席 | 安達 美和子 | 東京都福祉保健局障害者施策推進部施設サービス支援課 課長代理 |
| 出席 | 西野 朋子 | 大阪府障がい者自立相談支援センター地域支援課 総括主査 |
| 出席 | 早瀬 裕之 | 大阪府福祉部子ども家庭局家庭支援課 総括主査 |
| 代理 | 飯塚 隆暁 | 大阪府福祉部障がい福祉室障がい福祉企画課 主事 |
| 出席 | 倉知 利光 | 大阪府こころの健康総合センター総務課 総括主査 |
| 出席 | 宮田 宏之 | 小山市総務部情報政策課 係長 |
| 出席 | 山本 愛 | 船橋市健康福祉局福祉サービス部障害福祉課 主事 |
| 出席 | 三津井 良季 | 船橋市健康福祉局福祉サービス部障害福祉課 主事 |
| 出席 | 坂爪 辰弥 | 船橋市健康福祉局福祉サービス部障害福祉課 主任主事 |
| 出席 | 丸山 優衣 | 船橋市健康福祉局福祉サービス部障害福祉課 主事 |
| 出席 | 菊池 健太 | 葛飾区政策経営部情報システム課 主事 |
| 出席 | 秦 優希 | 葛飾区政策経営部情報システム課 主事 |
| 出席 | 松浦 寛之 | 葛飾区福祉部障害福祉課 主事 |
| 出席 | 大原 隆史 | 葛飾区福祉部障害福祉課 主事 |
| 出席 | 石川 めぐみ | 横浜市健康福祉局障害者更生相談所 係長 |
| 出席 | 正寿 弘 | 横浜市健康福祉局障害福祉保健部障害自立支援課 係長 |
| 出席 | 米山 のぞみ | 横浜市健康福祉局障害福祉保健部障害施策推進課 係長 |
| 出席 | 渡邊 雅哉 | 横浜市健康福祉局こころの健康相談センター 係長 |
| 出席 | 山田 恭平 | 二宮町健康福祉部福祉保険課 主事補 |
| 出席 | 川名 義紀 | 二宮町健康福祉部福祉保険課 主事 |
| 出席 | 大胡田 茜 | 二宮町健康福祉部福祉保険課 主事 |

（オブザーバー）

| | | |
|----|-------|-----------------------------|
| 欠席 | 千葉 大右 | デジタル庁地方業務システム標準化 エキスパート |
| 出席 | 池端 桃子 | デジタル庁地方業務システム標準化 エキスパート |
| 出席 | 外圍 暖 | デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐 |
| 出席 | 水村 将樹 | デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐 |
| 出席 | 兼田 智 | デジタル庁統括官付参事官付 |
| 欠席 | 丸尾 豊 | 総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 課長補佐 |

出席 小山内 崇矩 総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 課長補佐
出席 巢瀬 博臣 厚生労働省政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐
出席 島添 悟亨 厚生労働省保険局診療報酬改定DX推進室 室長
政策統括官付情報化担当参事官室 室長補佐 併任
保険局保険課 課長補佐 併任
社会・援護局障害保健福祉部 アドバイザー
出席 青木 健一 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 課長補佐
出席 市川 貴志 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 主査
出席 澤田 晶 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 係員

【議事次第】

1. 開会
2. 令和5年8月の対応に向けて
3. その他

【議事概要】

○後藤構成員

- ・資料3「第1回WTの検討概要」の3ページに記載している公費負担医療オンライン資格確認の対応について具体的な内容の資料等があれば示してほしい。
 - ⇒（厚労省情参室）ご意見の内容について、事務局より次の2点の資料について提供をお願いしたい。6月2日に開催された第2回医療DX推進本部の資料。5月31日にデジタル庁が主催した公費負担医療にかかる自治体説明会の資料。
 - ⇒（事務局）事務局より後程、上記2つの資料について構成員へ提供させていただく。
 - ⇒（後藤構成員）医療費助成について、例えば地方単独事業では重度障害者医療の制度がある。これらの業務を標準仕様の対象とし対応するのか、それとも従前のおり標準化の対象外として、外付けシステムとして個別に実装することになるのか。都道府県の制度もあると思うので都道府県のシステムもあわせて確認したい。
 - ⇒（事務局）現状においては重度障害者医療を標準化の対象とする予定はなく、市区町村では独自施策システムや関連システムとして対応していただく想定である。都道府県においても都道府県の現行システムの作りによるが外付けシステムとするか、現行システムに改修を加えることになると思われる。

○厚労省情参室

- ・資料3「第1回WTの検討概要」の2ページに記載している横並び調整方針について、事務局より説明のあった通りであるが、デジタル庁にて更に検討を進めていると伺っているため、説明内容に不足等があればコメントをお願いしたい。
 - ⇒（デジタル庁）横並び調整方針については制度所管省庁へ確認をいただいて進めているところである。内容としては事務局より説明いただいた内容で問題ないが、引き続き資料については6月中にデジタル庁のHPにも公開する予定である。

- ⇒（事務局）現状では機能帳票要件のフォーマット変更のみを見込んでいるが、それ以外にも6月中に変更となるような案件が発生する見込みがあるか確認させてほしい。
- ⇒（デジタル庁）機能帳票要件のフォーマット変更以外には、改定履歴の追加、令和5年3月に公開した資料について、PDFだけでなく、ExcelやWordの資料公開の依頼をさせていただく予定である。
- ⇒（事務局）機能要件が変更されるものではないということで承知した。改版時の改定履歴の追加やExcel等の資料公開についてもデジタル庁、厚労省と調整し対応予定としている。

○横浜市構成員

- ・資料3「第1回WTの検討概要」の3ページの指定都市要件についての記載について意見をさせていただく。指定都市要件の「再検討」となった要件に一括登録機能などがあるが、大規模自治体では一括登録は運用上の生命線にもなる機能であるため、再度検討の場を設けてほしい。
- ⇒（事務局）ご意見については第1回障害者福祉システム等標準化検討会のご意見として横浜市構成員からいただいております、参考資料1の検討課題一覧のNo3に記載のとおり、事務局としてはデジタル庁と厚労省情参室で調整中と伺っている。厚労省情参室より進展等があればコメントをお願いしたい。
- ⇒（厚労省情参室）事務局からの説明のとおり、デジタル庁と今後の進め方について調整をしている状況である。調整ができしだい関係者に共有をさせていただく。

以上